

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第182号

発行日 2017年1月1日発行

2017年 謹賀新年

皆さまこんにちは、社長の近藤です。あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願いいたします。昨年末の弊社忘年会についてお話させていただきます。社員全員で集う場は、私にとっても格別の時間です。いつもがんばってくれている社員に感謝の気持ちを伝える場だとも思っています。弊社の忘年会の運営は、毎年部門の持ち回りで行っています。担当になった部署は自分たちで企画を考え、会場を探し、当日も運営を行います。これは社員一人一人に、もてなす気持ちを学んでほしいと思っているからです。

今年は生産部の担当となりました。普段は現場で汗水流して頑張ってくれているメンバーですが、今までにない素晴らしい企画を考えてくれました。

まずはクイズです。今までクイズはやったことがありますが、今回は事前に全社員にアンケートをしました。そこからクイズを考えることによって、全社員を巻き込むことができたと思っています。

次に当日のクイズの進め方です。テーブル毎でチームを作り回答するのですが、その回答が手元のタッチパネルを通じて、全員が見られる大画面にリアルタイムで映し出されました。テレビのクイズ番組のような感じで、みんなの関心も一気に高まりました。

そして最後は、クイズの集計時間中の気遣いです。みんなを飽きさせないように1人の社員がテーブルを回り、手品をしてくれ、私自身も感激しました。

そして後日おまけとして、さらに嬉しい出来事がありました。会場となった結婚式場の方から、帰った後の様子を見て感激しましたと連絡を頂きました。テーブル上の使い終わったお皿が、片付けやすいように端にまとめて並べられていたことに感激していただいたようです。

私自身、青年塾と言う研修に参加させていただいた時に、後始末の大切さを学びました。そして弊社は自動車リサイクルという事業を通して、世界に後始末の精神を伝えていきたい想いがあります。そんな中、こういった声をいただけたことは何よりの喜びでした。このような声を今後も全世界からいただけるように、社員と共に日々努力していきます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



素敵な会社のご紹介

北海道にある株式会社マテック様をご紹介します。12月に工場見学をさせていただきました。全敷地面積3万坪の広大な土地を最大限に活用し、総合的な資源リサイクルを行っておられる会社です。啓発活動として、環境イベントへの参加、Webサイトでの情報公開、学校等における資源リサイクル啓発、工場一般見学・開放などにも力を入れておられます。

特に驚いたことが、工場見学に来られる方が年間3,000名にもものぼるということです。その見学者と同じ目線で、一般見学用のルートを見せて頂きました。とにかく工場の5Sが徹底されており、床面の汚れもなく、物の置き方なども綺麗に並べられておりました。また、子供たちの見学用に配布される資料が実に興味深かったです。子供たちが理解しやすいようにドラゴンクエストの冒険マップの様に作られており、子供たちへの配慮が非常に勉強になりました。

素材の分別も徹底しており、細かな物まで検品・分析をして地上資源を最大限に有効活用している事も教えていただきました。それ以外にも、自然災害に対して全社員分の食料・備品をストックしておられ、会社の社員の方への配慮も垣間見え、本当に温かい会社であると実感致しました。今後ご教示頂き、共に繁栄していきたいと思えます。お忙しい中でのご対応ありがとうございました。(文：近藤高)



農業の取り組み ～ 農業事業部より ～

謹んで初春のお慶びを申し上げます。昨年中は沢山のご注文を賜り、また「トマト、美味しいです!」「プレゼントをしたら喜んでもらえました!」など励ましのお言葉を多数かけていただき、誠にありがとうございました。また、昨年末新商品「赤色ミックスギフトセット(700g 入り)」をリリースしたところ、大変ご好評をいただきました。

昨年は「農業を軸とした地方創生」を目指し、「羽咋市」と連携し新しい農業ビジネスを共創していく意向を発表しました。今年はいよいよ自然栽培に本格的に取り組んでいくことになります。当社にとって自然栽培元年ともいえる2017年はワクワクとドキドキに溢れたものになるのではないかと感じております。

新たな挑戦をしながら、お客様に喜んでいただけるトマト作りができるよう、農業事業部のスタッフ一同、より一層楽しみながら精進していきます。

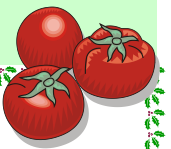
本年も「しあわせのトマト」をご愛顧くださいますよう、何卒よろしくお願い致します。(担当 佐近)

☆採れたて新鮮な「しあわせのトマト」をご自宅へ直送!!

食卓に彩りを添え、健康にとってもプラスなトマトをぜひご賞味くださいませ♪

【会宝農園インターネットショッピングサイト】

<http://agribalance.jp/>



社員海外レポート



こんにちは。海外事業部の鈴木です。

昨年の8月から11月までの間、弊社の合併会社があるケニアに出張してまいりました。

合わせて、8/27-28にケニアの首都ナイロビで開催された第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）に参加してまいりました。TICAD VIには、日本から約100社が集まり、「ジャパンフェア」という展示会を開催し、日本の優れた技術・製品・サービスを、アフリカ各国の首脳、閣僚、財界人等に対して、紹介しました。弊社も、「循環型社会の実現に向けた自動車リサイクル」に関して、弊社のブラジルでの事例を踏まえて、ご紹介させて頂きました。人口が増え続けるアフリカでは、自動車廃棄の問題は将来的に深刻になると予想されています。どのように限られた資源を循環させ、産業育成・雇用創出をしていくか、非常に興味深い意見交換ができました。

ケニアは日本車が8割以上を占めます。しかし、劣悪な道路事情に伴って、中古部品の需要も非常に大きいです。多くのお客様は、ドバイから中古部品を調達して、エンジンの載せ替えや補修部品として利用しています。よく聞く声として、日本から直接輸入された中古エンジンは品質も良く、載せ替えた後に問題が起らない、ということでした。弊社も、日本のブランドを活かして、まだまだ頑張らなければいけないと痛感いたしました。

写真

左：弊社合併会社
中：エンジン載せ
替えの様子
右：TICADにて



今月のパチリ☆



あけましておめでとうございます。今年もこの「今月のパチリ」のコーナーでは、会宝産業のささやかな出来事を楽しくご紹介していきます。今年も宜しくおねがいします。

さて、昨年12月に食育についての勉強会を行いました。講師は農業事業部の田中です。彼は昨年岡山県で開催された「食と農の研究会」に参加し多くのことを学びました。また彼自身が様々な文献を読み食育についての考察を深めていく中で得た気づきを、社員に伝えたいということで社内勉強会を実施しました。私たちが日々口にするものの中には食品添加物を含んでいる商品があります。また遺伝子組み換えの種子で育った食材も知らず知らず口にしてしている現状があります。摂取し続けることで、体に悪影響を及ぼす可能性を秘めた食材が世に流通している事実も会の中で共有されました。「食」というものの重要性を改めて感じられた勉強会となりました。学びを通して、「知ること」は自分自身や家族、友人といった大切な人たちを守り、そして豊かにすることに繋がっていきます。得た気づきをこれからは「行動」に変えていきたいと思っています。（担当：松本）



相場情報 ～生産部より～

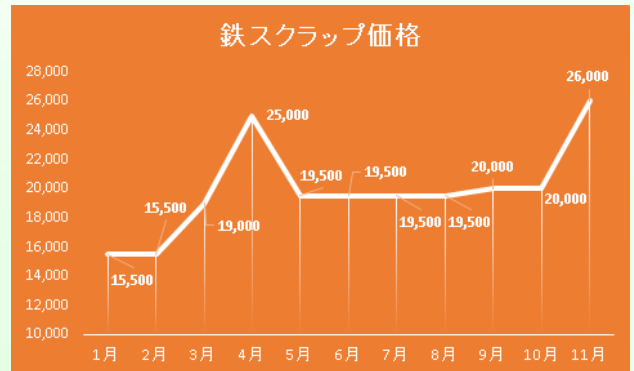
2016年12月実績

入庫台数	904台
処理台数	870台

あけましておめでとうございます。会宝産業の山口です。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

北陸では12月の雪も少なく、1ヶ月遅れの気候のように感じました。降雪によるこの時期の稼働低下は雪国特有で、大変な面もありますが、無いとまた寂しい気もしますね。いずれにしても気候変動が心配です。

さて、前置きが長くなりましたが12月の相場も例年とは違う動きとなりました。ここ数年は年末に相場が下がる動きを見せていましたが、2016年末は上げに転じた形となりました。要因は欧州向けの輸出価格の値上げや、米政策金利の引上げによる円安が大きかったのではないかと推測されます。但し、直近の中国内相場は続落している事もあって、年初から楽観は出来ない見通しとなっています。



今月のトピックス

～ 第13回 いいねグランプリ ～

弊社では4ヶ月に1回「いいねグランプリ」という活動を行っています。これはチーム毎にお客様に喜ばれる活動をして、その内容を競い合うというものです。全19チームの取り組みは様々で、運営側としては各チームの提出が毎回楽しみです。グランプリを獲得したチームは、チャンピオンベルトと記念マグネットと共にチームみなでお食事をするという条件のもとお食事券が贈呈されます。

対象とするお客様は各チームに任せていますが、どうしても滞在しているバイヤーさんに集中することが多いのが現状です。ちなみに滞在バイヤーさんはここ数ヶ月でこんな「いいね活動」を受けました。まずは防寒グッズやマグカップやアルバム等のプレゼントがあり、ラジオ体操の講義や手品ショー等もあり、さらにウェルカムパーティーや手作りのたこ焼きパーティーなどに招待されました。きっと喜んでいただけていると思っています。滞在バイヤーさんのみならず、今年もいつも支えていただいているお客様に1つでも多くの恩返しをしたいと思っています。本年も宜しく願い申し上げます。

(担当：佐藤)



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
車両課 (車両引取り・査定)
TEL 076-237-5347 (直通電話ができました！)
FAX 076-237-1950
Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・角島)
TEL 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://kaihosangyo.jp/>
ご意見ご要望はこちらまで
soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)